

東宝見聞録

平成26年度が、始まりました。鹿児島東高校生にとって、素晴らしい飛躍の1年間となるよう期待します。さて、今年度も学校だより「東宝見聞録」を発行することになりました。この紙面は、東高校の「宝」である東高校生の活躍を生徒や保護者の方々、さらには地域社会へ広報していくためのものです。また、学校の動きや学校からの連絡事項、同じ敷地内の鹿児島高等特別支援学校(高特支)との交流や共同学習についての話題も掲載します。あくまでも主役は生徒諸君です。「玉磨かざれば光なし！」生徒一人一人が高校生としての判断力を磨き、学校内外で守るべき事を守り、頭髪・服装を整え、



自らの目標に向かってより良い方向に成長していくよう願っています。生徒・職員の皆さん、さまざまな情報をお寄せ下さい。お待ちしております。

新任式・始業式！新風に期待

4月7日(月)に新任式・始業式が行われました。新任式では今年度新たに着任した常勤・非常勤あわせて10人の職員が紹介され、その後お一人ずつ着任の挨拶をして頂きました。東高校に新風を吹き込んでくださることでしょう。

(新任職員の紹介)

- 校長 塩屋 好之 (末吉高校より)
- 数学 宮迫 忠義 (種子島高校より)
- 理科 栄楽 将志 (志布志高校より)
- 保健体育 松村 弘子 (川内高校より)
- 家庭 祁答院 宮子 (隼人工業高校より)
- 音楽 福森 利昭 (鹿児島聾学校より)

非常勤(国語) 東 則一

非常勤(地歴公民) 橘木 大作

非常勤(数学) 上久木田 恵美

非常勤(保健体育) 池之野 沙也香

始業式では、新校長 塩屋好之先生より在校生に向けて、次のようなメッセージがありました。

「まず目標をしっかりと見定めること。そして『夢は必ず実現してみせる』という固い決意を自らに言い聞かせることが大切です。後漢書に『志あるものは、事ついに成る』とありますが、これは、『何事も、やりとげようという志さえしっかりとしていれば、必ず成功する』という意味です。また、『少年老い易く学成り難し、一寸の光陰軽んずべからず』

の言葉が示すように、人生は有限であり、私たちはこの限りある時間の中で生を営んでいます。…(中略)…一度過ぎ去った時間は、もう二度と取り戻すことができません。人生で最も知識を吸収できるこの時期に寸暇を惜しんで勉学に集中してもらいたい。部活でもいいです。…(以下略)」

入学式、91人が決意新たに！

4月8日(火)に入学式が行われました。普通科91人が入学を許可されました。式辞では、塩屋校長より新入生に対し、「目標を明確にする」、



「生活習慣を確立する」、「感謝の気持ちをもって生活する」という3つのお願いが示されました。全員が、充実した高校生活を送り、3年後に揃って進路を決め、無事卒業証書を手にしてほしいものです。校歌紹介では野球部・バスケットボー



ル部・陸上部・ダンス部・生徒会の生徒諸君が、吹奏楽部の演奏のもと、校歌を披露してくれました。

対面式・部活動紹介を実施

4月9日(水)に対面式が行われました。本校の新入生91人とこの日入学式が行われた高特支の新入生32人が、両校の在校生と向かい合い、やや緊張した表情での対面となりました。今後、お互い良い関係を築いてほしいです。

また、5・6時限目には部活動紹介が行われました。各部の代表の生徒達が自分達の活動の様子を新入生にアピールしました。パフォーマンスによって新入生の心をつかもう



と必死な部も見受けられました。一人でも多くの1年生が部活動に加入してほしいですね。

お知らせ (保護者の方々にも伝えてください。)

一日遠足 4月25日(金)(要項は別途、配布済み)

中間考査 5月14日(水)～16日(金)

PTA総会 5月23日(金) 13:30～ 開会